

- 地域の有機性資源を活用した土づくり等による有機農業や特別栽培、木質バイオマスや農業用水等を活用した再生可能エネルギーの導入等の資源循環を推進するとともに、イベントやPR活動等を通じて環境保全に貢献する取組に対する消費者等の理解醸成を図る。

【作成主体】 福島県及び県内全59市町村

福島県、福島市、会津若松市、郡山市、いわき市、白河市、須賀川市、喜多方市、相馬市、二本松市、田村市、南相馬市、伊達市、本宮市、桑折町、国見町、川俣町、大玉村、鏡石町、天栄村、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯舘村



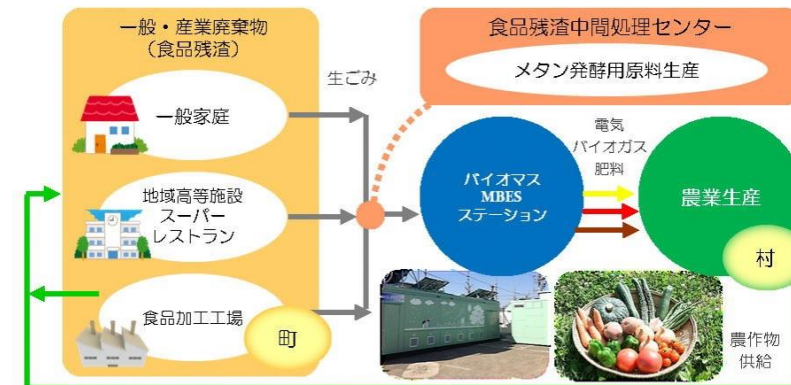
有機性資源を活用した土づくり
(ほ場への堆肥散布)

【計画の主な目標】

- ・ 有機農業等の取組面積 6,000 ha以上 (R12)
- ・ 家畜排せつ物利用量 1,277 千t/年以上 (R12)
- ・ 木質燃料使用量 900 千t以上 (R12)

【取組のポイント】

- ・ 家畜排せつ物や籾殻等の有機性資源を活用した土づくり等による有機農業や特別栽培、木質バイオマスや家畜排せつ物、農業用水を活用した再生可能エネルギーの導入等、資源循環を推進
- ・ イベントやメディアを通じたPR等により環境保全に貢献する取組を消費者に伝えるとともに、生産・加工・流通の関係者が一体となった高付加価値生産の産地形成を推進



食品廃棄物を活用したバイオマスプラントから発生する電気・ガス・消化液(肥料)の地域農家等への提供